

令和6年9月25日

栃木市長 大 川 秀 子 様

都賀地域会議
会長 大 塚 紀 通

令和7年度実施分
栃木市地域予算事業計画書

栃木市地域づくり推進条例第5条及び栃木市地域予算提案制度実施要領第5の規定により、下記のとおり地域の課題の解決及び地域活性化のための事業計画を提出しますので、事業実施に必要な財政的措置を講じられますようお願いいたします。

記

【事業総括表】

番号	事業名	事業費（千円）	担当部課
1	都賀地域交通事故防止対策事業	399	生活環境部 交通防犯課
2	都賀総合支所開庁記念事業	3,267	地域振興部 都賀地域づくり推進課
3	つがの里活性化事業	218	都市建設部 公園緑地課
4	簡易テント購入事業	1,278	地域振興部 都賀地域づくり推進課
5			
計		5,162	
提案限度額		5,175	

(添付資料)

- ・ 事業概要書
- ・ 予算見積書

事業概要書

事業番号

1

地域会議名		都賀		地域会議		実施年度		令和3年度～令和7年度	
事業名		都賀地域交通事故防止対策事業				分類		新規	継続
地域課題		自転車は通勤・通学だけでなく、子どもから高齢者まで幅広い世代で気軽に利用できる乗り物である。しかしながら、交通ルールやマナー違反などにより、交通事故の当事者となってしまう恐れがあることから、児童生徒や高齢者の交通事故防止及び交通安全に対する啓発の必要性がある。							
課題の選定理由		栃木県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例（栃木県自転車条例）及び改正道路交通法の施行により令和5年4月1日から全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となったことから、改めて都賀地域の児童生徒及び高齢者を対象に、交通事故防止のための啓発活動や交通ルールの周知が必要であるため。							
事業概要	目的	児童生徒及び高齢者の交通安全意識を高め交通事故防止を目的とする。							
	内容	都賀地域内の小中学校及び高齢者を対象にスケアードストレイト交通安全教室を行う。また、交通安全啓発物品を配布する。							
	実施期間	令和7年度							
	担当部署	生活環境課	部	交通防犯	課室	交通防犯	係		
	役割分担	【行政】 スケアードストレイト交通安全教室を実施する。				【地域】 交通安全の意識を高め、交通事故を起こさない、遭わないようにする。			
行政関与の妥当性		【担当部署意見】 児童生徒及び高齢者の交通安全意識が高まるので妥当である。							
事業評価	成果見込み	児童生徒及び高齢者の交通安全意識が高まり、交通事故の減少が期待できる。							
	今後の取り組み	本事業を継続事業とし、毎年、小中学校及び高齢者を対象として順番を決めて実施する。							
年度別事業費 （千円）	年度	R6	R7	R8	総計				
	事業費	399	399	0	798				
	維持管理費	0	0	0	0				
	合計	399	399	0	798				

1

地 域 会 議 名		都 賀 地 域 会 議				
事 業 名		都賀地域交通事故防止対策事業				
本年度予算額（千円）①		前年度予算額（千円）②		比較 ①－②	分類	
399千円		399千円		0千円	新規 継続	
事業概要	都賀地域内の小中学校や高齢者を対象にスケアードストレイト交通安全教室を行う。 ※令和３年度は都賀中学校、令和４年度は合戦場小学校、令和５年度は家中小学校、令和６年度は赤津小学校、令和７年度においては、高齢者を対象に実施予定。					
節 ・ 細 節		本年度（千円）	前年度（千円）	比較	説明／積算式	金額（千円）
10	需要費	36	36			
	01 消耗品費	36	36		交通安全啓発物品	36
					240円×150人分＝36,000円	
12	委託料	363	363	0		
	01 業務委託料	363	363	0		
					交通安全教室委託料	363
					330,000円×１回×1.1＝363,000円	

事業概要書

事業番号

2

地域会議名		都賀 地域会議		実施年度		令和7年度	
事業名		都賀総合支所開庁記念事業		分類		新規 継続	
地域課題		活動の原動力になる若者が少なく、地域の行事の継続や伝統芸能の継承が問題となっている。 地域においては、子供や大人たちが都賀地域の郷土等を知る機会が少なくなっている。					
課題の選定理由		事業を実施することで、多種多様な人が集まり、交流が図られ、地域の伝統芸能等の紹介・披露が出来て、若者や子どもが集まり楽しいイベントの開催が出来ると考えたため。					
事業概要	目的	開庁記念事業と合わせて祭りを開催することで、今まで以上の来場者を図り、若者や子供が集い楽しめるイベントの開催を目的とする。					
	内容	コロナ禍や新庁舎新築工事により、中止していた都賀地域の祭の再開に向けて事業を行う実行委員会に総合支所開庁記念事業（著名人による講演）を合わせて実施してもらいその事業費の負担をする。					
	実施期間	令和7年度					
	担当部署	地域振興	部	都賀地域づくり推進	課室	地域づくり推進	係
	役割分担	【行政】 都賀総合支所開庁記念事業費（著名人による講演）を負担する。			【地域】 都賀地域の祭りと合わせて都賀総合支所開庁記念事業（著名人による講演）を実施する。		
行政関与の妥当性		【担当部署意見】 地域の代表するイベントに都賀総合支所開庁記念事業（著名人による講演）を合わせて実施することにより、相乗効果が得られ、地域活性化が得られることから妥当である。					
事業評価	成果見込み	イベントに開庁記念事業を組み入れることにより、興味が沸き参加する地域の各種団体が集い交流が増え活性化が図れる。					
	今後の取組み	各種団体と協働、連携しながらイベントを開催する。					
年度別事業費 (千円)	年度	R6	R7	R8	総計		
	事業費	0	3,267	0	3,267		
	維持管理費	0	0	0	0		
	合計	0	3,267	0	3,267		

予算見積書

事業番号

2

地 域 会 議 名		都 賀 地 域 会 議					
事 業 名		都賀総合支所開庁記念事業					
本年度予算額（千円）①		前年度予算額（千円）②		比較 ① － ②		分類	
3,267千円		0千円		3,267千円		新規・継続	
事業概要		都賀地域の祭の再開に向けて事業を行う実行委員会に総合支所開庁記念事業（著名人による講演）を合わせて実施してもらいその事業費の負担をする。					
節 ・ 細 節		本年度（千円）	前年度（千円）	比較	説明／積算式		金額（千円）
18 負担金補助及び交付金		3,267	0	3,267			
01 負担金		3,267	0	3,267			
					都賀総合支所開庁記念事業負担金		3,267
					出演費1回（U字工事 交通費含む） 860,000円×1.1＝946,000円		
					出演費（アナウンサー） 80,000円×1.1＝88,000円		
					機材リース費（大型LEDビジョン202インチほか） 1,380,000円×1.1＝1,518,000円		
					撮影費（撮影及び大型ビジョンへの接続）		
					運営費（チーフディレクター他） 100,000円×1.1＝110,000円		
計		3,267	0	3,267			

事業概要書

事業番号

3

地域会議名		都賀		地域会議		実施年度		令和7年度		
事業名		つがの里活性化事業				分類		新規	継続	
地域課題		四季折々の花が楽しめるつがの里は、花の時期により、「花まつり」が開催され多くの来園者が訪れるが、花まつりのイベント会場のベンチが少ない。								
課題の選定理由		市民の憩いの場であるつがの里を観光やイベントの拠点とし、子どもから高齢者まで多くの世代が楽しみ集える魅力ある公園とするため。								
事業概要	目的	移動させることが可能な縁台を購入し、「花まつり等」のイベント会場の利便性を図り更なる振わいを創出する。								
	内容	移動が可能な縁台を活用することにより、必要な場所に移動することができ、つがの里の利便性が図れる。								
	実施期間	令和7年度								
	担当部署	都市建設		部	公園緑地		課室	公園整備		係
	役割分担	【行政】 縁台の購入				【地域】 施設の利用				
行政関与の妥当性		【担当部署意見】								
		つがの里に移動可能な縁台（ベンチ）を購入し、必要な場所に移動ができ利便性が上がり来園者の増加が見込まれ妥当である。								
事業評価	成果見込み	移動可能な縁台（ベンチ）を活用することによって、施設を充実させ来園者の利便性を向上させ安心して使える施設にする。								
	今後の取り組み	つがの里の有効活用・魅力あふれる公園になるような取り組みを検討する。								
年度別事業費 （千円）	年度	R6		R7		R8		総計		
	事業費	0		218		0		218		
	維持管理費	0		0		0		0		
	合計	0		218		0		218		

予算見積書

事業番号

3

地 域 会 議 名		都 賀 地 域 会 議				
事 業 名		つがの里活性化事業				
本年度予算額（千円）①		前年度予算額（千円）②		比較 ① － ②	分類	
218千円		0千円		218千円	新規 継続	
事業概要	移動が可能な縁台を活用することにより、必要な場所に移動することができ、つがの里の利便性が図れる。					
節 ・ 細 節		本年度（千円）	前年度（千円）	比較	説明／積算式	金額（千円）
17	備品購入費	218	0	218		
	01 器具購入費	218	0	218	縁台（ベンチ）購入	218
					縁台（ベンチ）ヒノキ 180×42×40 16,500円×12台×1.1＝217,800円	

事業概要書

事業番号

4

地域会議名	都賀	地域会議	実施年度	令和7年度		
事業名	簡易テント購入事業		分類	新規	継続	
地域課題	活動の原動力になる若者が少なく、イベント等の開催やテントの設営が困難な状況である。					
課題の選定理由	設営が簡単なテントを購入し、スポーツ大会やイベント時の熱中症対策に役立てるとともに、テント設営の簡素化を図る。					
事業概要	目的	テント設営の簡素化を図り、スポーツ大会やイベントの活性化及び、地域の交流を図る。				
	内容	簡単に設営できるテントを購入し、スポーツ大会や、自治会のイベント時に貸出を行い、会場設営の簡素化を図り、地域の交流及び活性化を図る。				
	実施期間	令和7年度				
	担当部署	地域振興	部	都賀地域づくり推進	課室	公民館係
	役割分担	【行政】 簡易テントの購入及び貸出		【地域】 簡易テントの利用		
行政関与の妥当性	【担当部署意見】					
	テントの設営等が簡素化され、実施する自治会の負担が削減され妥当である。					
事業評価	成果見込み	イベント会場の設営や片付けが簡素化することにより、自治会役員等の運営者の負担が減る。				
	今後の取組み	イベント会場の設営や片付けの労力を軽減し、スポーツ大会やお祭りなどのイベントの活性化に務める。				
年度別事業費 (千円)	年度	R6	R7	R8	総計	
	事業費	0	1,278	0	1,278	
	維持管理費	0	0	0	0	
	合計	0	1,278	0	1,278	

予算見積書

事業番号

4

地 域 会 議 名		都 賀 地 域 会 議					
事 業 名		簡易テント購入事業					
本年度予算額（千円）①		前年度予算額（千円）②		比較 ①－②		分類	
1,278千円		0千円		1,278千円		新規 継続	
事業概要		簡単に設営できるテントを購入し、スポーツ大会や、自治会のイベント時に貸出を行い、会場設営の簡素化を図り、地域の交流及び活性化を図る。					
節・細節		本年度（千円）	前年度（千円）	比較	説明／積算式		金額（千円）
17 備品購入費							
01 器具購入費		1,278	0	1,278	簡易テント等購入		1,278
					簡易テント購入費 3.0×3.0 101,300円×7台×1.1＝780,010円		
					加重プレート購入 20Kg 16,150円×28枚×1.1＝497,420円		
			</				